

2009年度

科目名	情報社会学			
担当教員	小坂 暢幸			
配当	教福3		コード	43450
開期	通年	講時	木曜日3限	単位数 4
授業テーマ	実社会で活躍しているコンピュータシステムを知り、社会に出てからも役立つ。			
目的と概要	情報社会と言われ、様々な情報処理機器や、パーソナルコンピュータが稼動している。又、インターネットやカード社会など、媒体もいろいろな形で存在している。 情報処理システムの役割や仕組みを知り、実社会に出て、役立つ講義内容とする。講師は、実社会のコンピュータ会社の経営者で、具体的なシステム内容や、ビジネスについて講義する。			
成績評価法	出席率(70%)と、レポート提出(30%)			
テキスト	情報社会学(I・II) 著者 小坂暢幸 出版社 (株)オーキル・テクノロジー			
参考書				
履修に当たっての注意・助言	社会の様々なコンピュータの働きを学びます。 又、講師は、一般社会の経営者です。面接等、就職活動についての助言も行います。			
講義計画				
前期				
1.情報と情報処理	情報と、コンピュータの基本構造を知る。			
2.情報処理システム	コンピュータ機器の仕組みや、構造を知る。			
3.情報の保管システム	情報はファイルという名で保管され、原理と装置を知る。			
4.通信とネットワーク	インターネットやオンラインシステム等、ネットワークに関するシステムを知る。			
5.データとデータベース	データの扱いと、データベースについて知る。			
6.情報産業と業界	コンピュータ業界の構成や、業種の内容を知る。			
7.販売と販売管理	ビジネスの仕組みで、販売から納入、集金までの流れを知る。			
8.流通システム	卸売、小売、コンビニ、運送系統、流通システムを知る。			
9.交通システム	オンライン・リアルタイムシステムで、みどりの窓口等の、交通機関の仕組みを知る。			
10.カード社会	キャッシュカード、クレジットカード等、様々なカードの仕組みと注意点を知る。			
11.金融システム	銀行の仕組み、銀行で活躍するコンピュータ、ATM等を知る。			
12.高速道路と情報処理	ETCなど高速道路での情報処理システムを知る。			
13.コンビニと情報機器	コンビニでの情報機器について知る。			
14.非接触ICカード	ICOCAなど、非接触ICカードを活用したシステムを学習する。			
15.全地球測位システム	GPSなど、位置確認システムの仕組みを知る。			
後期				
16.会社と経理業務	会社の資金の流れや、経理について知る。			
17.オフィス・オートメーション	OAの機器の内容と、仕組みを知る。			
18.家庭におけるコンピュータ	電子レンジ等マイクロコンピュータを使った家庭の機器を知る。			
19.税金と情報処理	税金の仕組みや、納税について学習する。			
20.日程計画	スケジュールの仕組み、コンピュータによる日程算出について知る。			
21.コンピュータ犯罪	コンピュータ犯罪小説を読み、犯罪の仕組みを考える。			
22.情報検索とコンピュータ	情報検索の仕組みを知る。			
23.輸送機器の情報交換	流通でのコンピュータ利用を学習する。			
24.ロボット	工場で活躍するロボットや、人間との違いを学習する。			
25.情報と法制度	著作権や、ソフトウェアのコピー等、法律面から追求する。			
26.情報とセキュリティ	暗号、パスワードなど、セキュリティについて学習する。			
27.CAD/CAM/CG	コンピュータを使用したデザインや、映画製作のコンピュータ化を知る。			
28.工場システム	生産管理など、工場で稼動するコンピュータの、仕組みを知る。			
29.学校・官庁・病院システム	学校、官庁、病院内のコンピュータシステムを知る。			
30.通信メディア活用システム	通信の構造や仕組み、インターネットなどを学習。			
31.その他	資格について、説明する。			